

Froh, wie seine Sonnen fliegen
Durch des Himmels prächt'gen Plan,
Laufet, Brüder, eure Bahn,
Freudig, wie ein Held zum Siegen.

第九

Beethoven Symphonie Nr.9

九

[日時]
2018.12.9 日
15:00開演(14:00開場)

[会場]
岡山シンフォニーホール



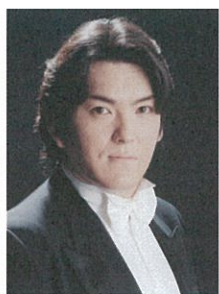
指揮
秋山 和慶



ソプラノ
塚村 紫



メゾ・ソプラノ
岡村 彬子



テノール
榎木 和敬



バリトン
山田 大智



合唱指揮
堀 俊輔

管弦楽：岡山フィルハーモニック管弦楽団

合 唱：岡山“第九”を歌う市民の会

入 場 料
[全席指定]

S席
5,000円

A席
4,000円

B席
3,000円

B席ユース
1,000円

※「友の会」会員様は左記より1割引となります。
※ユース割引は19歳以下対象。
※未就学児のお子様のお断りします。また、小学生以上の場合は
入場券が必要です。
※第九の演奏が始まりますと途中入場いただけません。

プレイガイド

岡 山 岡山シンフォニーホールチケットセンター 086-234-2010
岡山県音楽文化協会 086-224-6066
ぎんざや 086-222-3244
山陽新聞社サービスセンター 086-803-8222
イオンモール岡山チケットセンター[土・日・祝のみ] 086-941-8818

倉 敷 インディスク 086-422-1457
その他 チケットぴあ(Pコード105-434) 0570-02-9999
ローソンチケット(Lコード68185) 0570-084-006

WEB 岡山シンフォニーホールWEBチケット予約
<https://www.okayama-symphonyhall.or.jp/ticket-re/>



Beethoven

Symphonie Nr.9 in d

指揮

秋山 和慶

AKIYAMA Kazuyoshi

故 斎藤秀雄のもとで指揮法を修め、1963年に桐朋学園大学音楽学部を卒業。1964年2月に東京交響楽団を指揮してデビューのち同団の音楽監督・常任指揮者を40年間にわたり務める。トロント交響楽団の副指揮者、アメリカ響音楽監督、バンクーバー響音楽監督（現在桂冠指揮者）、シラキウス響音楽監督を歴任。フィラデルフィア管、ニューヨーク・フィル、ボストン響、シカゴ響、ロイヤル・フィル、NDR北ドイツ放送響、スイス・ロマン管、チューリッヒ・トーンハレ管などに客演している。これまでにサントリー音楽賞、芸術選奨文部大臣賞、大阪府民劇場賞、大阪芸術賞をはじめ、東京交響楽団と共に毎日芸術賞、京都音楽賞大賞、モービル音楽賞などを受賞。2001年紫綬褒章、2011年旭日小綬章を受章。2014年度文化功労者に選出。同年中国文化賞（広島）、徳島県表彰特別功労賞を受賞、2015年渡邊暁雄音楽基金特別賞を受賞。2014年指揮者生活50年を迎え、2015年2月には回想録「ところで、きょう指揮したのは？」（共著／アルテスパブリッシング刊）を出版した。現在、東京交響楽団桂冠指揮者、広島交響楽団終身名誉指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団芸術監督・首席指揮者を務めるほか、洗足学園音楽大学教授、京都市立芸術大学客員教授を務めている。

ソプラノ

塚村 紫

TSUKAMURA Yukari

総社市出身。武蔵野音楽大学音楽学部声楽学科及び、同大学院声楽専攻ヴォルトウオソコースを共に首席で卒業。「修道女 アンジェリカ」タイトルロール、「ヘンゼルとグレーテル」魔女・ゲルトルト、「ローエングリン」オルトルートを始め多数のオペラに出演。テレビ朝日「題名のない音楽会」、BS-TBS「日本名曲アルバム」などに出演。ドイツオペラやドイツリートを得意としており、幅広い声域と豊かな表現力で好評を得る。また、作曲家からの信頼も厚く、歌曲の初演も依頼されている。これまで、小畑朱実、細谷きみ子、大島洋子、故 E・オブラストォア、S・ジャンシュ、新垣勉の各氏に師事。新国立劇場合唱団所属。武蔵野音楽大学声楽研修員。

メゾ・ソプラノ

岡村 彬子

OKAMURA Akiko

熊本県出身。国立音楽大学演奏学科声楽専修卒業、二期会オペラ研修所マスタークラス修了、東京学芸大学大学院修士課程修了。鎌田直純氏に師事。第13回九州音楽コンクール一般クラス金賞、審査員特別賞、第33回飯塚新人音楽コンクール入選、第44回フランス音楽コンクール第2位、エールフランス賞、大阪日仏協会賞、第19回日仏声楽コンクール入選。これまでに、二期会新進声楽家の夕べ、文化庁委託事業によるガラコンサート、日本フォーレ協会サロンコンサート、三鷹第九を歌う会2017（アルトソリスト）など出演。東京学芸大学大学院オペラ「カルメン」にてタイトル・ロール、信州国際音楽村5月オペラ「カルメン」にてタイトル・ロール、熊本復興オペラ「蝶々夫人」スズキ役などを務める。現在、二期会会員、日本フォーレ協会会員、東京未来大学教務補助、千葉こども専門学校講師。

テノール

榎木 和敬

MASAKI Kazuyoshi

国立音楽大学声楽科卒業。エウロペア音楽アカデミー プロフェッショナルコース修了（イタリア）。ヨーロッパ各国でオペラ公演に出演。イタリアではプスコルド市立歌劇場と契約し、歌劇「外套」「トスカ」などに主役テノールとして出演、現地オペラ誌などで好評を博す。日本でも東京、大阪、広島などで数々のオペラに主役テノールとして出演。またミサ、レクイエムなどのソリストとしても多数出演する。地元、岡山ではオペラ「ワカヒメ」やルネサンスオペラシリーズの主役テノールやコンサート、第九演奏会のソリストなど多数出演する。福武教育文化振興財団文化奨励賞、マルセン・スポーツ文化振興財団文化賞受賞。藤原歌劇団正団員。

バリトン

山田 大智

YAMADA Taichi

大阪府出身。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業、東京藝術大学大学院オペラ科修了。在学時に安宅賞、卒業時にアカンサス音楽賞、同声会賞を受賞。新国立劇場オペラ研修所第12期修了。平成24年度文化庁芸術家在外研修員としてイタリア・ローマにて研鑽を積む。2018年奏楽堂日本歌曲コンクール第2位、2017年摂津音楽祭・リトルカメラコンクールにて第1位ならびに大阪府知事賞を受賞。2015年札幌音楽祭PMF声楽アカデミーに日本人声楽家として唯一参加。オペラでは「ドン・ジョバンニ」タイトルロール、「カルメン」エスカミーリョ役、「フィガロの結婚」フィガロなど、また宗教曲でも、「第九」「メサイア」「天地創造」「ヨハネ受難曲」「クリスマス・オラトリオ」などのソリストをつとめる。2018年7月、NHK-FM「リサイタルノヴァ」出演。

合唱指揮

堀 俊輔

HORI Shunsuke

東京藝術大学で作曲と指揮を学ぶ。指揮科卒業後、1989年東京交響楽団副指揮者就任、1990年東響特別演奏会で正式デビュー。1991年にはニューヨーク州シラキウス交響楽団を指揮しアメリカデビューを飾った。1994年オラトリオ東京を創立、音楽監督に。1999年には文化庁在外研修員としてメトロポリタン歌劇場にて、レヴァイン、ゲリギエフのもとで更なる研鑽を積む。2001年サンクトペテルブルク音楽祭、2003年プロコフィエフ国際指揮者コンクール、2004年にはリスボン・メトロポリタン・オーケストラ（ポルトガル）客演など、ロシア、ヨーロッパにも活動範囲を広げている。東響とのコラボレーションには定評があり、シューマン「楽園とペーリ」（レコード芸術特選。毎日新聞推薦）、デュルフレ「レクイエム」（レコード芸術特選年間アカデミー賞ノミネート）は各紙で絶賛され、声楽付オーケストラ作品の第一人者としての地位を不動のものとした。2013年、中部フィルと「グレート！シューベルト」のタイトルで「ザ・グレート」「未完成」を同オーケストラ初録音（ぶらあぼ誌、音楽現代誌 推薦）。また軽妙なエッセイストとしても人気を博している。シュトゥットガルト・パッサ・アカデミー2006において指揮部門最優秀賞。東京交響楽団クリエイティブアドバイザー・指揮者、中部フィル正指揮者などの要職を歴任。

